

登録コード	E0700904	開講年度	2026			
授業科目	図画工作基礎 E				担当教員	小野 文子
英文授業名	Basic Art and Handicraft E				副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・2 時限	対象学生
講義室	教育 E 5 0 4 講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				教育の専門家に求められる深い教養に根差した公共的使命感や倫理観	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能	
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	美術及び造形芸術についての幅広い知識、技能を養うとともに、現代の教育において果たす役割について理解することができるようになる。					
(5)授業計画	第 1 回：ガイダンス、小学校学習指導要領図画工作について 第 2 回：図画工作ー子どもたちの表現と作品 第 3 回：絵や立体 1 低学年の絵や立体活動 第 4 回：絵や立体 2 中学年の絵や立体活動 第 5 回：絵や立体 3 高学年の絵や立体活動 第 6 回：造形遊び 1 低学年の造形遊び活動 第 7 回：造形遊び 2 中学年の造形遊び活動 第 8 回：造形遊び 3 高学年の造形遊び活動 第 9 回：工作 1 低学年の工作活動 第 10回：工作 2 中学年の工作活動 第11回：工作 3 高学年の工作活動 第12回：鑑賞 1 低学年の鑑賞活動 第13回：鑑賞 2 中学年の鑑賞活動 第14回：鑑賞 3 高学年の鑑賞活動 授業アンケート					
(6)成績評価の方法	グループ・ワークや課題、レポート。					
(7)成績評価の基準	グループ・ワークなどにおいては、事前事後学習に努め、授業の目的を理解して活動できれば「水準にある」。問題や論点や発見を試み、応答することができれば「やや上にある」。グループ・ワークでの討議や発表においてリーダーシップを発揮できれば「かなり上にある」。活動に深く関わり、また、授業内容・目的を把握し、主体的な学習と思考が進められていれば「卓越している」。					
(8)事前事後学習の内容	事前事後の学習については、自ら学ぶべき課題を設定したり、資料や素材収集を行うこと。美術館等に足を運び、作品を鑑賞すること。					
(9)履修上の注意						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	oayako@shinshu-u.ac.jp					
【教科書】	文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』					
【参考文献】	授業中に紹介する					